

AIR UNDER PRIMER ECO

非トルエン・非キシレン・特定化学物質非含有・無鉛

PRTR対応
TXフリー

万能型1液密着プライマー

エア-アンダープライマー-ECO

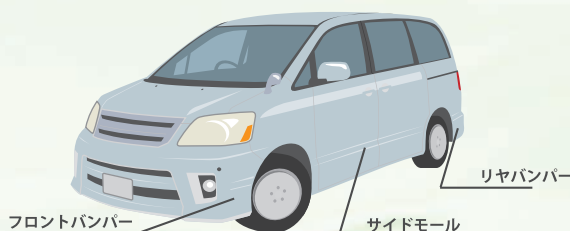
あらゆる**金属・非鉄金属・プラスチック素材**
に対し、上塗塗料の密着性を高める
万能型1液密着プライマー

- トルエン、キシレンをはじめ、特定化学物質や鉛を含まない環境対応型です。
- PRTR法届出対象外、危険物第四類第二石油類です。
- 透明性のあるグリーン色のため、塗装膜をより視覚的に判断できます。
- 速乾性で塗装作業性に優れています。
- ノンサンディングで上塗り可能です。

使用箇所

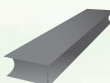
自動車補修

ウレタン・PPバンパー等プラスチック素材に



工業塗装

部材への下地処理不足箇所や塗り残し箇所へ



建築塗装

屋根部材、フェンス、鉄骨、アルミサッシ、門扉への下塗り



用途

PPバンパー、プラスチック素材、各種金属、新車焼付塗膜、2液ウレタン塗膜へ塗装することで上塗り塗料の密着性を向上させます。
※各素材との密着性は裏面をご覧ください。

【適合上塗塗料】

アクロベース・アクアスDRY・ミラノ2K・ミラノ2Kコモ・AU21
ハートネクスト・ハートCBエコ・ハートシリーズ
その他弊社各種上塗り

【適合上塗エアースール】

エアーウレタン・エアーラッカー・エアーアトロン

塗装面積・乾燥時間

【塗装面積】 0.8~1.4㎡ (2回塗り)
【上塗可能時間】 15分以上・7日以内 (気温 23℃・湿度 50%)
※推奨時間: 24時間以内



NET. 420ml
第二石油類 202ml
ジメチルエーテル / L P ガス

可燃性 火気厳禁

ISAMU PAINT

エアーアンダープライマーエコ

各種素材との密着性

素材（無研磨）	推奨下地
自動車用 P P	○
新車焼付け塗膜	○
2液ウレタン塗膜	○
電着パーツ	○ ※
軟鋼板 (SPCC)	○
防錆鋼板	○
クロムメッキ	○
真鍮	○
銅板	○
トタン	○
ブリキ	○
溶融亜鉛	○

素材（無研磨）	推奨下地
アルミ (A1050P)	○
アルミ (A5052P)	○
ステンレス (SUS304)	○
ステンレス (SUS430)	○
アルマイト処理板	○
硬質塩ビ	○
A B S	○
アクリル	○
ポリカーボネート	○
エポキシ	○
F R P	○ ※

※密着力はありますが、長期耐久性において時間の経過とともにトラブルを起こす可能性がありますので、2液ウレタンサフェーサーをお勧めします。 推奨製品：エアーウレタン プラスグレー

使用方法

1. 天気の良い湿度の低い日を選んで塗ってください。
2. 塗る面のゴミ、油分、さび、かび、ワックスなどを取ってください。
3. 塗料がついては困る周囲は、あらかじめ新聞紙・マスキングテープなどでおおってください。
4. 使用するときは、(攪拌球の音がしてから約 30 秒間)容器を振り動かして混ぜ、使用時も時々振り動かしてください。
5. 容器をさかさにした状態では吹きつけできません。
6. 塗料を吹きつけるとき、塗る面と噴出口との間は、15 ～ 25cm の間隔をとってください。
7. 目立たない部分で試し塗りをし、色・噴射状態・乾燥性、下地への影響、付着性などをよく調べて異常がないか確かめてから塗ってください。
8. 一度に厚塗りをしないで、塗る面と平行に移動しながら、やや薄めにまんべんなく連続した塗膜になるように 2 ～ 3 回くらい塗り重ねてください。
9. 使用後は、噴出口が詰まらないよう容器をさかさにし、2 秒くらい空吹きをし、噴出口をよく拭いてからふたをしてください。

使用上の注意

- 表示の用途以外には使用しないでください。
- 塗る面の表面が平滑な場合は、600番以上のペーパーで足付け(研磨)をしてください。
- 塗る面の表面がくしぼ模様のような凹凸のある場合や離型剤・油分などが付着しているときは、ブラシにクレンザーをつけて洗浄足付け(研磨)をしてください。
- 厚く塗ると付着性が悪くなりますので避けてください。
- 本塗料を塗布後に直接クリヤーの塗装はできません。
- 防錆力を重視される場合は、各種金属素材に適した下地塗料をご使用ください。



イサム塗料株式会社

東京支店 〒335-0014 埼玉県戸田市喜沢南1-5-37 TEL:048(444)0136 FAX:048(444)0138
 名古屋支店 〒452-0824 名古屋市西区こも原町8-2 TEL:052(502)0136 FAX:052(502)0174
 大阪支店 〒532-0035 大阪市淀川区三津屋南3-9-8 TEL:06(6308)1363 FAX:06(6308)1348
 福岡支店 〒811-2304 福岡県粕屋郡粕屋町仲原2777-1 TEL:092(611)1360 FAX:092(623)8430
 仙台出張所 〒983-0034 仙台市宮城野区扇町4-2-21 TEL:022(206)6136 FAX:022(208)5136
 滋賀工場 〒525-0072 滋賀県草津市笠山8-2-1 TEL:077(562)1360 FAX:077(562)1364
 札幌 TEL:011(823)1360 広島 TEL:082(291)1234



イサムエアーゾール工業株式会社

〒553-0002 大阪市福島区鷺洲2-15-24 TEL:06(6458)8877 FAX:06(6458)8800
<http://www.isamu-aer.co.jp/>

AIR UNDER PRIMER ECO

非トルエン・非キシレン・特定化学物質不使用・無鉛

万能型1液密着プライマー

エア- アンダープライマー-ECO (透明)

PRTR対応
TXフリー



エア-アンダープライマーエコには
グリーンタイプもございます。

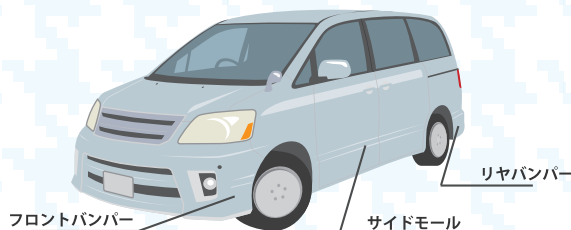
あらゆる**金属・非鉄金属・プラスチック素材**
に対し、上塗塗料の密着性を高める
万能型1液密着プライマー

- 待望の透明タイプが新登場!!
- トルエン、キシレンをはじめ、特定化学物質や鉛を含まない環境対応型です。
- P R T R 法届出対象外、危険物第四類第二石油類です。
- 速乾性で塗装作業性に優れています。
- ノンサンディングで上塗り可能です。

使用箇所

自動車補修

ウレタン・PPバンパー等プラスチック素材に



工業塗装

部材への下地処理不足
箇所や塗り残し箇所へ

建築塗装

屋根部材、フェンス、鉄骨、
アルミサッシ、門扉への下塗り



用途

PPバンパー、プラスチック素材、各種金属、新車焼付塗膜、2液ウレタン塗膜へ塗装することで上塗り塗料の密着性を向上させます。
※各素材との密着性は裏面をご覧ください。

【適合上塗塗料】

アクロベース・アクアスDRY・ミラノ2K・ミラノ2Kコモ・AU21
ハイアートネクスト・ハイアートCBエコ・ハイアートシリーズ
その他弊社各種上塗り

【適合上塗エアースール】

エア-ウレタン・エア-ラッカー・エア-アトロン

塗装面積・乾燥時間

【塗装面積】 0.8~1.4㎡ (2回塗り)
【上塗可能時間】 15分以上・7日以内 (気温 23℃・湿度 50%)
※推奨時間: 24時間以内



NET. 420ml
第二石油類 202ml
ジメチルエーテル / L P ガス

可燃性 火気厳禁

ISAMU PAINT

エアーアンダープライマーエコ (透明)

各種素材との密着性

素材 (無研磨)	推奨下地
自動車用 P P	○
新車焼付け塗膜	○
2液ウレタン塗膜	○
電着パーツ	○ ※
軟鋼板 (SPCC)	○
防錆鋼板	○
クロムメッキ	○
真鍮	○
銅板	○
トタン	○
ブリキ	○
溶融亜鉛	○

素材 (無研磨)	推奨下地
アルミ (A1050P)	○
アルミ (A5052P)	○
ステンレス (SUS304)	○
ステンレス (SUS430)	○
アルマイト処理板	○
硬質塩ビ	○
A B S	○
アクリル	○
ポリカーボネート	○
エポキシ	○
F R P	○ ※

※密着力はありますが、長期耐久性において時間の経過とともにトラブルを起こす可能性がありますので、2液ウレタンサフェーサーをお勧めします。 推奨製品：エアーウレタン プラサフグレー

使用方法

1. 天気の良い湿度の低い日を選んで塗ってください。
2. 塗る面のゴミ、油分、さび、かび、ワックスなどを取ってください。
3. 塗料がついては困る周囲は、あらかじめ新聞紙・マスキングテープなどでおおってください。
4. 使用するときには、(攪拌球の音がしてから約 30 秒間) 容器を振り動かして混ぜ、使用時も時々振り動かしてください。
5. 容器をさかさにした状態では吹きつけできません。
6. 塗料を吹きつけるとき、塗る面と噴出口との間は、15 ～ 25cm の間隔をとってください。
7. 目立たない部分で試し塗りをし、色・噴射状態・乾燥性、下地への影響、付着性などをよく調べて異常がないか確かめてから塗ってください。
8. 一度に厚塗りをしないで、塗る面と平行に移動しながら、やや薄めにまんべんなく連続した塗膜になるように 2 ～ 3 回くらい塗り重ねてください。
9. 使用後は、噴出口が詰まらないよう容器をさかさにし、2 秒くらい空吹きをし、噴出口をよく拭いてからふたをしてください。

使用上の注意

- 表示の用途以外には使用しないでください。
- 塗る面の表面が平滑な場合は、600番以上のペーパーで足付け(研磨)をしてください。
- 塗る面の表面がくぼき模様の凹凸のある場合や離型剤・油分などが付着しているときは、ブラシにクレンザーをつけて洗浄足付け(研磨)をしてください。
- 厚く塗ると付着性が悪くなりますので避けてください。
- 本塗料を塗布後に直接クリアーの塗装はできません。
- 防錆力を重視される場合は、各種金属素材に適した下地塗料をご使用ください。



イサム塗料株式会社

東京支店 〒335-0014 埼玉県戸田市喜沢南1-5-37 TEL:048(444)0136 FAX:048(444)0138
 名古屋支店 〒452-0824 名古屋市西区こも原町8-2 TEL:052(502)0136 FAX:052(502)0174
 大阪支店 〒532-0035 大阪市淀川区三津屋南3-9-8 TEL:06(6308)1363 FAX:06(6308)1348
 福岡支店 〒811-2304 福岡県粕屋郡粕屋町仲原2777-1 TEL:092(611)1360 FAX:092(623)8430
 仙台出張所 〒983-0034 仙台市宮城野区扇町4-2-21 TEL:022(206)6136 FAX:022(208)5136
 滋賀工場 〒525-0072 滋賀県草津市笠山8-2-1 TEL:077(562)1360 FAX:077(562)1364
 札幌 TEL:011(823)1360 広島 TEL:082(291)1234



イサムエアーゾール工業株式会社

〒553-0002 大阪市福島区鷺洲2-15-24 TEL:06(6458)8877 FAX:06(6458)8800
<http://www.isamu-aer.co.jp/>